

川崎病の急性期治療の有効性に関する多施設共同前向きコホート研究 (PEACOCK)

当院の研究責任者	栃木医療センター小児科・感染症アレルギー科：山口 禎夫
他の研究機関および各施設の研究責任者	東京都立小児総合医療センター臨床試験科・循環器科：三浦 大
本研究の目的	多施設共同前向きコホート研究により、川崎病急性期治療の有効性と安全性を明らかにする。VIG 不応予測スコアにより層別化し、治療反応性やCAL の頻度を評価する。不全型も、典型例と同様に統一した方針で対応し、治療反応性やCAL の頻度を評価する。
研究期間ならびに研究対象となる期間	研究期間：許可日～2023年6月30日 研究対象期間：
研究の方法 (使用する試料等)	使用する情報：(診断時調査) 出生年月日、性別、身長、体重、診断時の主要症状、治療前血液検査値、小林スコア、T-Bil 値、治療前心エコー、初発・再発、両親・同胞の既往歴。 ・(治療後1ヶ月調査) 血液検査、心エコー、初回MG投与施設、他院の場合は施設名と転院受入日、治療内容、心障害、死亡、重篤な有害事象、他院への転院
試料/情報の他の研究機関への提供	多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ提供する。
個人情報の取り扱い	文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行う。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に使用する薬剤の製造販売元からは資金的・人的助成を受けておりません。開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問い合わせ先	電話：028-622-5241(代) 担当者：栃木医療センター小児科・感染症アレルギー科 山口 禎夫